

# JFC親子サッカー開催

# 全力蹴球

激レア?コーチのワンダフルT姿



六月二十四日(日)、年に一度のイベント「親子サッカー」が開催された。覚悟していた蒸し暑さもほどよい陽気の中選手も保護者も元気いっぱいサッカーを楽しんだ。

『チームWONDERFUL』

六年生のパパさんたちで結成されたワンダフル。やたらと目立つ? オレンジのユニフォームを華麗に着こなし、子どもたちに負けじとパワフルなサッカーを見せてくれた。試合は若さも練習量も勝る選手たちが勝利をおさめたが、パパさんたちの真剣な姿は子どもたちの目にしつかりと焼きついた。(みなさんかっこよかったです!)



それは、二試合目の途中のことだった。ボールを追いかける私は突然体に衝撃を感じた。「あいかつた!」そう思った瞬間、左足に激痛が一接触した相手は、何の因果か自分の足。すぐレッヂの外へ出たものの、歩くことあきらめなかつた。

翌日から二日間は、足が大根のように(あくまでイメージです!)腫れ、通常の動きに戻るのにけつこうかかりてしまつた(「私に恨みでも…?」「厄年(夫)のせいや」とあれこれ考えをあぐらさせていたが、冷静に振り返った結果「お互いにホールに目がいき過ぎていた」ことで納得。「ボールウォッチャーになるなよ!」選手にかけられるコーチの言葉を何気なく聞いていたが、これがまさか「夫婦関係」に影響を及ぼすほどのものだとは思ふよくなかった。

(記者の独白より)

ホークスカッチャード



七月七日(土)。三重県の御殿場浜で潮干狩りを楽しんだ選手たち。海の開放感と海の幸を味わいながら、彼らはこれまでのあさりと漬された心をお土産に帰路についた。

潮干狩り

※代表へ:開会式で宣言されていた誓いをもの見事に裏切ってしまい、誠に申し訳ありませんでした。〈会長 八田とその妻より〉

潮干のみなさんへ

